

事業実施報告書

<p>タイトル</p>	<p>① 補助事業で行った事業名</p> <hr/> <p><i>(例. オンラインツールによる新たな販路開拓)</i></p>
<p>目的</p>	<p>② 今回の事業に取り組まれた目的は何ですか。(複数選択可)</p> <p><input type="checkbox"/> 販売促進応援事業</p> <p><input type="checkbox"/> 感染防止対策事業</p> <p><i>※交付申請時にチェックいただいた内容と実績報告時の内容が異なる場合、変更申請書の提出が必要となります。</i></p>
<p>課題解決</p>	<p>③ 補助を受けて解決できた課題等は何ですか。(自由記述100字以内)</p> <hr/> <hr/> <hr/> <p><i>(例. これまで当社の実店舗のみで販売を行っていたことで、コロナ禍による外出自粛の影響を直に受けていた。売上回復とともに、近年のデジタル化にも対応するため、オンラインツールを用いた新しい販路開拓を行った。)</i></p>
<p>取組の内容</p>	<p>④ 課題解決のために行った取組の内容の詳細を教えてください。 (自由記述400字以内)</p> <p>※特に、「別紙6」に記載された補助対象経費(何のために何を実施し、どのような効果があった(期待される)のか)に着目して記載して下さい。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p><i>(例. 実店舗に足を運ばなければ商品を購入できない状況を改良するため、通信販売を</i></p>

	<p>新たに始めるとともに、当店以外の大型商業施設で商品を取り扱ってもらえるよう事業を行った。商品を広く多くの人に知ってもらい、また、通信販売に対応するため、専用のホームページを構築した。さらに、より商品の魅力が伝わるSNS発信の方法についてeラーニングを受講し、SNSでの情報発信を強化した。さらに、効果的に商品をアピールするため、外付けカメラとライトを導入したうえで、オンライン商談会に参加した。オンライン商談会により、商談成立に向けてバイヤーとのつながりを得ることができた。通信販売については、SNS発信の効果もあり、着々と注文数が増えつつある。今後は、商談を成立させ、大型商業施設にも商品を置くことで、さらなる売上向上が期待できる。オンラインツールを用いた取組を始めることで、今後の事業活動を広げることができた。</p>
<p>事業実施期間</p>	<p>年 月 日 ~ 年 月 日</p>
<p>受講したセミナー名 ※受講していない場合は、 補助事業実施期間内に セミナーを受講ください。</p>	